

# 公共下水道事業会計

# 平成29年度下半期 大竹市公共下水道事業損益計算書

(平成29年10月1日から平成30年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	230,941,789		
(2) 一般会計負担金	133,399,876		
(3) その他営業収益	32,572,645	396,914,310	
	<hr/>		
2 営業費用			
(1) 管渠費	25,649,581		
(2) ポンプ場費	66,008,532		
(3) 処理場費	143,573,355		
(4) 業務費	11,559,073		
(5) 総係費	11,972,991		
(6) 減価償却費	410,397,235		
(7) 資産減耗費	5,140,300		
(8) その他営業費用	0	674,301,067	
	<hr/>	<hr/>	
営業損失(△)			△ 277,386,757
3 営業外収益			
(1) 受取利息	5,800		
(2) 他会計負担金	33,596,867		
(3) 長期前受金戻入	224,510,512		
(4) 雑収益	4,904,966	263,018,145	
	<hr/>		
4 営業外費用			
(1) 支払利息	30,502,954		
(2) 雑支出	9,903,613	40,406,567	222,611,578
	<hr/>	<hr/>	<hr/>
經常損失(△)			△ 54,775,179
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) その他特別利益	246,000	246,000	
	<hr/>		
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	0		
(2) その他特別損失	0	0	246,000
	<hr/>	<hr/>	<hr/>
当期純損失(△)			△ 54,529,179
前期繰越利益剰余金			445,226,010
その他未処分利益剰余金変動額			0
当期末処分利益剰余金			<hr/> <hr/> 390,696,831

# 平成29年度下半期 大竹市公共下水道事業報告書

## 1. 概 況

### (1) 総括事項

公共下水道は住民が安心して快適な生活を営むうえで必要不可欠なものであり、その良好な生活環境の維持と公共用水域の水質保全を図るために、施設の改築更新や維持管理などを行いながら事業運営を行っています。

また、本市の下水道整備は地方の小都市としては比較的早くから事業展開を行ってきたことで、市街化区域内においてはほぼ整備が終わったものとなっています。

今年度も利益を確保することができましたが、施設の老朽化による改築更新費の増大や処理人口が年々減少していることで、下水道経営は非常に厳しい状況となっています。

今後も安定した事業経営を行うために、さらなる経営状況の改善に努めてまいります。

### ① 営 業

平成29年度下半期の有収水量は、1,478,565<sup>m</sup><sup>3</sup>（1日平均8,124<sup>m</sup><sup>3</sup>）で、平成29年度上半期と比較して、6,349<sup>m</sup><sup>3</sup>（0.43%）の増加となりました。

本市では、人口普及率は94.7%に達しており、区域内水洗化率は99.5%で、全国的に見ても高い水準を維持しています。

### ② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

当期に実施した大規模な工事等は、以下のとおりです。

・大竹下水処理場汚泥処理棟機械設備改築更新工事	170,000,000円
・大竹下水処理場汚泥処理棟電気設備改築更新工事	89,900,720円

### ③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

平成29年度下半期における収支状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	660,178,455円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	714,707,634円
	差引損失額	54,529,179円
資本的収支	収入総額	540,623,006円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	644,188,246円
	差引不足額	103,565,240円

平成29年度大竹市公共下水道事業貸借対照表  
(平成30年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		1,859,646,963		
ロ 建 物	1,072,552,320			
減価償却累計額	△ 584,797,780	487,754,540		
ハ 構 築 物	7,168,961,960			
減価償却累計額	△ 2,248,402,921	4,920,559,039		
ニ 機 械 及 び 装 置	4,502,527,045			
減価償却累計額	△ 2,132,437,052	2,370,089,993		
ホ 車 両 運 搬 具	2,434,181			
減価償却累計額	△ 2,312,471	121,710		
ヘ 工 具 , 器 具 及 び 備 品	2,044,122			
減価償却累計額	△ 1,567,581	476,541		
ト 建 設 仮 勘 定		150,313,325		
有形固定資産合計			9,788,962,111	
(2) 無形固定資産				
イ 施 設 利 用 権		53,156,000		
ロ 電 話 加 入 権		2,016,000		
無形固定資産合計			55,172,000	
固定資産合計				9,844,134,111
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			859,219,269	
(2) 未 収 金		245,075,822		
貸倒引当金	△ 4,711,452	240,364,370		
(3) 貯 蔵 品			144,000	
(4) その他流動資産			300,000	
流動資産合計			1,100,027,639	
資産合計			10,944,161,750	

負債の部

3 固定負債	円	円	円	円
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,485,481,653			
ロ その他の企業債	48,512,000			
企業債合計			2,533,993,653	
(2) 庁舎建設負担金			51,919,000	
(3) 引当金				
イ 修繕引当金	39,193,517			
ロ 退職給付引当金	23,470,000			
引当金合計			62,663,517	
固定負債合計				2,648,576,170
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	216,629,648			
ロ その他の企業債	28,112,653			
企業債合計			244,742,301	
(2) 庁舎建設負担金			1,237,000	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金	3,363,653			
ロ 法定福利費引当金	628,671			
引当金合計			3,992,324	
(4) 未払金			545,150,913	
(5) その他流動負債			1,111,392	
流動負債合計				796,233,930
5 繰延収益				
長期前受金			6,730,135,370	
収益化累計額			△ 2,729,745,608	
繰延収益合計				4,000,389,762
負債合計				<u>7,445,199,862</u>

資 本 の 部

6	資 本 金			
(1)	自 己 資 本 金			
	イ 繰 入 資 本 金	717,772,532		
	自 己 資 本 金 合 計		717,772,532	
	資 本 金 合 計			717,772,532
7	剰 余 金			
(1)	資 本 剰 余 金			
	イ 受 贈 財 産 評 価 額	924,074,950		
	ロ 負 担 金	66,782,116		
	ハ 国 庫 補 助 金	477,936,701		
	ニ 一 般 会 計 補 助 金	1,182,151		
	ホ その他資本剰余金	868,516,607		
	資 本 剰 余 金 合 計		2,338,492,525	
(2)	利 益 剰 余 金			
	イ 減 債 積 立 金	7,000,000		
	ロ 建 設 改 良 積 立 金	45,000,000		
	ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	390,696,831		
	利 益 剰 余 金 合 計		442,696,831	
	剰 余 金 合 計			2,781,189,356
	資 本 合 計			3,498,961,888
	負 債 資 本 合 計			10,944,161,750

## 平成29年度下半期 注記表

### I 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法  
・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法  
定額法
- ・ 主な耐用年数

建物	24 ～ 50 年
構築物	30 ～ 50 年
機械及び装置	15 ～ 20 年
車両運搬具	2 ～ 5 年
工具, 器具及び備品	2 ～ 10 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法(リース資産を除く。)  
定額法
- ・ 耐用年数  
施設利用権 55 年

(3) リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
地方公営企業法施行規則第55条第2号の規定により、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### 3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額(24,691,000円)から、広島県市町総合事務組合における積立金相当額(1,221,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

- ・ 職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(4) 修繕引当金

- ・ 平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

#### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II 貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は168,072,767円である。

### III その他の注記

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

平成29年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金3,305,707円、法定福利費引当金606,425円を取り崩した。

貸倒引当金の取崩し

平成29年度において、不納欠損処理のため、97,109円を取り崩した。

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第77号	平成29年度大竹市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	H29. 12. 19
議案第11号	平成30年度大竹市公共下水道事業会計予算	H30. 3. 26

② 条例に関する事項

該当事項なし

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給与

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
315,949	45歳 6ヶ月	17年 5ヶ月	7名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

該当事項なし

③ 給与改定

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う「大竹市上下水道局職員の給与の支給に関する規程」の一部改正により給料表を改定し、平成29年4月1日から施行しました。

(4) 使用料その他供給条件の設定，変更に関する事項

該当事項なし



2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況

平成29年度通期

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日		備 考
			年月日		
管渠布設工事 (1～31工区外)	南栄3丁目外36件取付管布設	円 23,850,720	H29. 6. 14 H30. 3. 30		
防鹿地区管渠布設工事(第1工区)	公共下水道未整備地区の汚水管渠布設	8,850,000	H29. 10. 25 H30. 7. 31		平成30年度へ繰越 (総工事費は前払分)
防鹿地区管渠布設工事(第1工区)に伴う試掘工事	試掘 一式	1,219,320	H29. 12. 1 H30. 2. 28		
大竹下水処理場3系初沈汚泥掻寄機改築更新工事	汚泥掻寄機改築更新	14,256,000	H29. 10. 18 H30. 3. 30		
大竹下水処理場3系終沈汚泥掻寄機改築更新工事(機器据付工)	汚泥掻寄機据付	15,660,000	H29. 9. 29 H30. 3. 30		
大竹下水処理場汚泥処理棟機械設備改築更新工事	汚泥脱水設備改築更新	170,000,000	H28. 9. 27 H30. 3. 20		平成28年度からの継続費 (総工事費は現年分)
大竹下水処理場汚泥処理棟電気設備改築更新工事	受変電設備改築更新	89,900,720	H28. 11. 15 H30. 3. 20		平成28年度からの継続費 (総工事費は現年分)
大竹下水処理場汚泥処理棟電気設備改築更新工事に伴うアスベスト除去工事	アスベスト除去 一式	1,296,000	H29. 6. 21 H29. 10. 31		
小森谷川上下水道管移設工事	汚水管渠移設	909,914	H29. 1. 5 H29. 5. 31		平成28年度からの繰越事業
大竹下水処理場汚泥処理棟機械設備改築更新工事	汚泥脱水設備改築更新	40,000,000	H28. 9. 27 H30. 3. 20		平成28年度からの継続費 (総工事費は繰越分)
大竹下水処理場汚泥処理棟電気設備改築更新工事	受変電設備改築更新	40,000,000	H28. 11. 15 H30. 3. 20		平成28年度からの継続費 (総工事費は繰越分)
合 計		405,942,674			

(2) 保存工事の概況

平成29年度通期

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
管 渠 費	下水道管渠修繕外34件	円 13,496,760	円 0	円 13,496,760	
ポ ン プ 場 費	小島汚水中継ポンプ場No.1雨水排水ポンプ駆動用ディーゼルエンジン修繕外5件	27,617,760	0	27,617,760	
処 理 場 費	大竹下水処理場3・4系余剰汚泥ポンプ修繕外7件	11,425,320	0	11,425,320	
合 計		52,539,840	0	52,539,840	

### 3. 業 務

#### (1) 業務量

##### ① 水洗化戸数及び水洗化人口、人口

種 別	年度別		年度別		比 較			
	平成30年3月31日		平成29年9月30日		増 減	比 率	増 減	比 率
区 分	戸 数	人 口	戸 数	人 口	増 減	比 率	増 減	比 率
	戸	人	戸	人	戸	%	人	%
行政区域内人口	12,860	27,326	12,933	27,592	△ 73	99.4	△ 266	99.0
処理区域内人口	12,052	25,875	12,105	26,109	△ 53	99.6	△ 234	99.1
下水道接続人口	11,996	25,750	12,040	25,963	△ 44	99.6	△ 213	99.2
人口普及率	94.69%		94.63%		△ 0.06	100.1	—	—
区域内水洗化率	99.52%		99.44%		0.08	100.1	—	—

※人口普及率＝処理区域内人口／行政区域内人口

※区域内水洗化率＝下水道接続人口／処理区域内人口

##### ② 年間処理水量

種 別	年度別	平成29年度下半期	平成29年度上半期	比 較	
				増 減	比 率
		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	%
総処理水量		3,506,128	3,907,378	△ 401,250	89.7
現在最大処 理水量	晴天時	(m <sup>3</sup> /日) 24,083	(m <sup>3</sup> /日) 21,728	2,355	110.8
	雨天時	(m <sup>3</sup> /日) 48,570	(m <sup>3</sup> /日) 42,430	6,140	114.5
現在晴天時平均処理水量		(m <sup>3</sup> /日) 10,411	(m <sup>3</sup> /日) 15,325	△ 4,914	67.9
有収水量		1,478,565	1,472,216	6,349	100.4

#### 4. 会 計

##### (1) 重要契約の要旨

###### ①工事請負契約

平成29年度通期

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H29. 10. 25	円 22, 140, 000	防鹿地区管渠布設工事 (第1工区)	古江組木材工業(株)
H30. 2. 22	(工期のみ変更) (22, 140, 000)		
H28. 9. 27	270, 000, 000 (270, 000, 000)	大竹下水処理場汚泥処理棟機械設備改築更新工事	三機工業(株)
H28. 11. 15	183, 600, 000	大竹下水処理場汚泥処理棟電気設備改築更新工事	東芝インフラシステムズ(株)
H29. 2. 14	6, 300, 720 (189, 900, 720)		
H29. 9. 29	15, 660, 000 (15, 660, 000)	大竹下水処理場3系終沈汚泥掻寄機改築更新工事 (機器据付工)	三機工業(株)
H29. 10. 18	14, 256, 000 (14, 256, 000)	大竹下水処理場3系初沈汚泥掻寄機改築更新工事	三機工業(株)

多段書きは1段目が当初契約，2段目以降が変更契約，（）内は合計額

## ②業務委託契約

平成29年度通期

契約年月日	契約額	契約内容	契約の相手方
H28. 3. 14	円 1,198,800,000	大竹市下水道施設包括的維持管理等業務 (平成28～32年度長期継続契約)	三機環境サービス(株) 中国営業所
H29. 3. 31	1,423,440 (1,200,223,440)		
	241,183,440		
H29. 2. 27	31,860,000	大竹市下水道ストックマネジメント実施方針策定業務 (ポンプ場・処理場)	(株)NJS
H29. 3. 30	26,399,520		
H30. 2. 20	2,773,440 (61,032,960)		
H29. 6. 19	17,280,000 (17,280,000)	大竹市下水道ストックマネジメント実施方針策定業務 (管路施設)	(株)日建技術 コンサルタント

多段書きは1段目が当初契約，2段目以降が変更契約，( )内は合計額

## ③その他の契約

平成29年度通期

契約年月日	契約額	契約内容	契約の相手方
H25. 1. 18	円 41,376,300	大竹市上下水道料金システム及び大竹市公営企業会計システム等一式に係る賃貸借契約 (上水道・工業用水道事業との共同契約額) 契約期間：H25. 1. 18～H30. 3. 31	(株)日立システムズ 中国支社  日立キャピタル(株)
H26. 4. 1	460,800 (41,837,100)		
	729,300		

多段書きは1段目が当初契約，2段目以降が変更契約，( )内は合計額

(2) 企業債及び一時借入金の概況

①企業債の概況

平成29年度通期

区分	借入先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
		円	円	円	円
公共下水道事業	財務省	591,100,135	0	91,041,487	500,058,648
	地方公共団体 金融機構	1,354,233,826	201,300,000	58,828,351	1,496,705,475
	郵政事業 簡易保険	543,208,134	0	32,077,317	511,130,817
	佐伯中央農業 協同組合	7,255,568	0	7,255,568	0
	広島県信用漁業 協同組合連合会	24,710,000	0	7,574,000	17,136,000
	(株)西京銀行	82,697,746	16,900,000	22,544,802	77,052,944
	広島信用金庫	61,769,193	0	15,390,814	46,378,379
	(株)広島銀行	98,712,131	0	22,838,440	75,873,691
	(株)四国銀行	29,100,000	0	2,000,000	27,100,000
	(株)もみじ銀行	32,000,000	0	4,700,000	27,300,000
	合計	2,824,786,733	218,200,000	264,250,779	2,778,735,954

②一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

平成29年度通期

受贈年月日	種類	内容	譲渡者名	受贈財産評価額
				円
H29. 7. 3	管渠	立戸二丁目地内	(株)加納	541,570
H29. 7. 3	管渠	西栄二丁目地内	(株)信和ホーム	689,100
H29. 7. 3	管渠	西栄二丁目地内	(株)信和ホーム	689,100
H29. 7. 3	管渠	西栄二丁目地内	(株)信和ホーム	689,100
H29. 7. 3	管渠	西栄二丁目地内	(株)信和ホーム	338,800
H29.10.24	管渠	油見二丁目地内	個人	1,349,600
H29.10.25	管渠	本町二丁目地内	サカイ土地(株)	1,085,700
H29.11. 7	管渠	本町二丁目地内	個人	170,000
H29.11.10	管渠	南栄三丁目地内	(有)タニックス	1,301,500
H30. 1. 9	管渠	南栄三丁目地内	(株)東栄住宅	400,000
		合計		7,254,470